

会 議 録

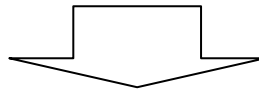
会議名称	第4期幸区区民会議 第1回専門部会（仮称）A部会
日 時	平成24年9月3日（月）18時30分～20時
会 場	幸区役所 プレハブ会議室
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ●区民会議委員（五十音順） 石原陽子委員、押山兼二委員、神谷厚子委員、近藤多恵委員、鈴木奈美枝委員、西野恭一委員、昼間政治委員、三堀八郎委員 ●事務局 幸区役所まちづくり推進部企画課 佐々木智子課長、加藤剛史係長、池田智裕職員、株式会社地域計画連合 桑原佐知子研究員
欠席者	小泉実意子委員
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ●議事次第 ●資料1 第4期幸区区民会議A部会意見結果概要 ●資料2 第4期幸区区民会議審議テーマの選定にあたっての考え方（案） ●第4期幸区区民会議専門部会名簿 ●川崎市区民会議条例施行規則 ●第4期幸区区民会議だより（第1号） ●第4期幸区区民会議委員連絡簿掲載用記入用紙 ●第1回第4期幸区区民会議議事録
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 正副部会長の選出について 2 審議テーマの選定について 3 その他
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ●部会長には、押山委員が選出された。 ●副部会長には、石原委員が選出された。 ●部会名は、「暮らしの安全部会」とした。 ●審議テーマは、①防災に関すること、②自転車マナーに関することとした。
会議の内容 及び 主な意見	<ol style="list-style-type: none"> 1 正副部会長の選出について 委員の互選により、部会長に押山委員、副部会長に石原委員が選出された。 2 審議テーマの選定について 資料1に基づき、審議テーマについて協議を行った。 <p>【審議テーマに関する主な意見】 （防災にかかわる市民の意識啓発と参加促進）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●いつ起こるかわからない災害についての備えが必要。 ●行政で既にマップ作成や災害時の組織作りは行われている。 <p>（避難所運営の充実）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市の防災対策や取組がわからない。備蓄品の場所など、情報開示をして欲しい。 ●区（危機管理担当）と自主防災組織（自治会・町会）の連携の仕組みがわからない。 ●避難場所の開設・運営方法がわからない。行政と住民で開設方法を共有する必要がある。 ●自主防災組織（自治会・町会）の活動は、実際に動いているところとそうでないところがあり、地域差がある。 ●行政から地域までの情報伝達の組織的ピラミッドのあり方、状況について知りたい。

(その他)

- (仮称) B部会が高齢者を対象としているので、子どもや青年を対象としたテーマはどうか。

【選定方法等に関する主な意見】

- まずは、主要テーマから決定する。具体的な内容はそれから決定してはどうか。
- 審議テーマは3つでは多すぎる。第3期区民会議からの継続テーマ1つと、新規テーマ1つではどうか。
- メインテーマとして防災に関することを審議し、自転車マナーについても審議していくのではどうか。
- 事務局から提示された資料2の「選定基準」については、テーマ選定の際ではなく、具体的な審議項目を検討する際の参考とするほうがよい。
- 部会名を決め、審議テーマを決めたほうがよい。
- 防災、自転車マナー、暮らしの安全を包含できる名称がよい。「暮らしの安全部会」や、「地域の安全安心部会」はどうか。



【結論】

- 部会名については、「暮らしの安全部会」とする。
- 審議テーマとしては、防災に関することをメインテーマとし、自転車マナーに関することについても審議していく。

会議の内容
及び
主な意見

3 その他

(1) 「第4期幸区区民会議だより」の発行について

- 今期も、区民会議の取組を広く区民の皆様等に周知するため発行することになった。

(2) 委員同士・委員と事務局との連絡用の連絡簿の作成について

- 連絡簿の作成を行い委員と事務局で共有することとした。

(3) 平成24年度の区民会議交流会の開催日時等について

- 毎年、7区の区民会議委員の交流を図ることを目的に開催している区民会議交流会を平成25年2月14日(木)18時から中原区役所会議室で開催することを伝えた。

(4) 次回の専門部会について

- 平成24年9月26日(水)18時30分から開催する。
- 審議テーマのメインテーマである防災に関する区取組内容について、幸区役所危機管理担当より説明を行うよう調整していく。

以 上